

■下目黒一丁目地区「街づくりアンケート」集計結果

(1) 調査概要

1) 調査目的

- ・地域住民で結成された下目黒一丁目地区街づくり協議会にて、「下目黒一丁目地区の街づくり」の検討を進めていくために、令和元年6月に、下目黒一丁目地区の居住者や土地・建物の所有者、経営者及び就業者に地区の現況や課題、将来についてアンケートを実施した。

2) 調査方法

- ・調査地域：下目黒一丁目地区
- ・対象者：下目黒一丁目地区に関わりのある方（住民、土地・建物権利者、経営者、就業者）
- ・調査方法：調査票の郵送配布、郵送回収
- ・調査期間：令和元年6月6日（木）～6月21日（金）

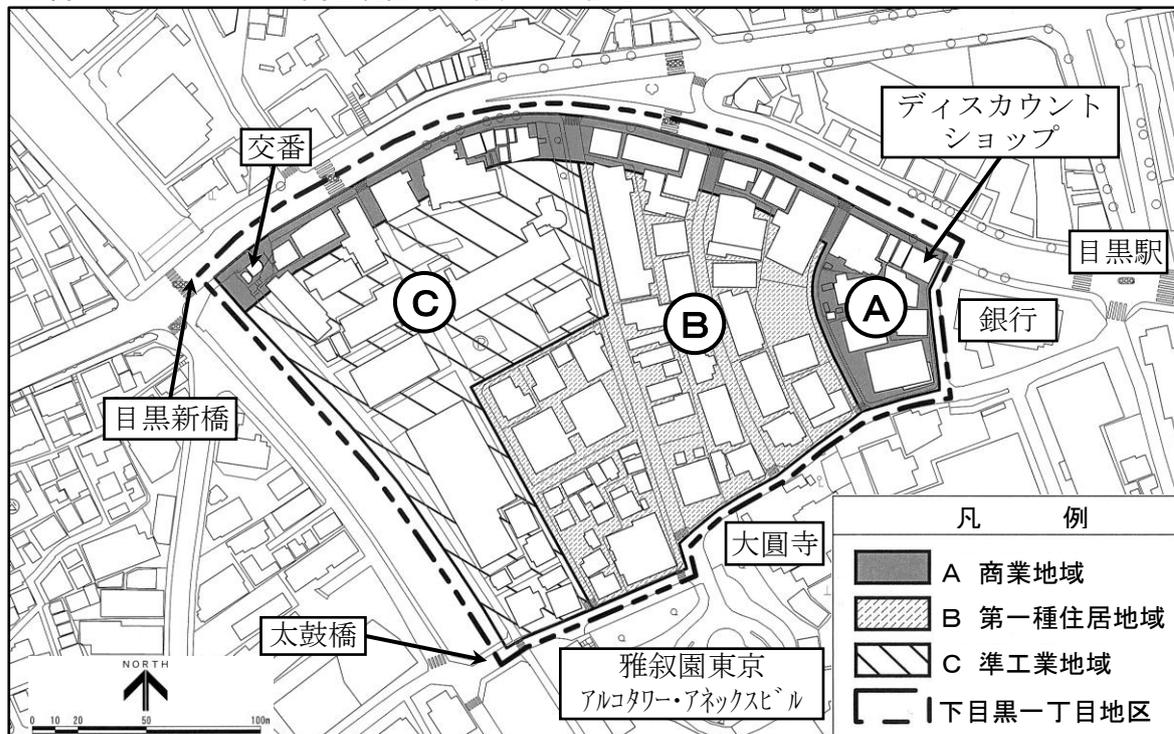
3) 調査項目

- ・問1. 下目黒一丁目地区および周辺の街の魅力について
- ・問2. 下目黒一丁目地区の街の課題について
- ・問3. あなたのことについて

4) 回収結果

- ・配布数：1,459部（内、地区外317部）
- ・回収数：193部
- ・回収率：13.2%

■街づくりアンケート調査範囲（下目黒一丁目地区）



※2頁からの集計結果分析では、結果の概要と傾向を太枠内に記しています。
また、全体集計のグラフと属性別に特徴的なグラフを載せています。

(2) 集計結果分析

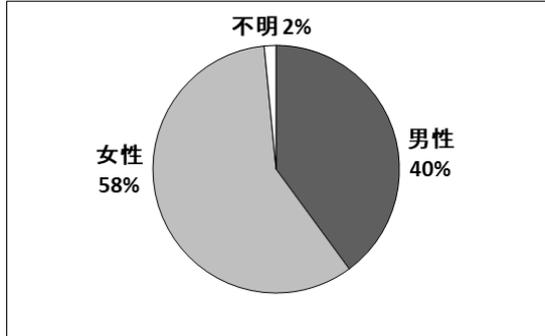
①回答者の属性（アンケート問3）

1) 性別・年齢

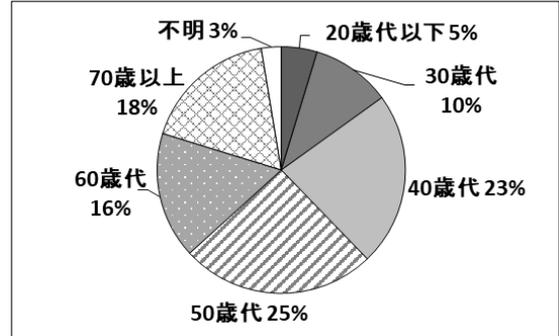
⇒回答者の性別・年齢構成は、概ねバランスが取れている。

- ・回答者の性別・年齢構成は、女性(58%)・50歳代(25%)がやや多く、20歳代以下(5%)は少ないが、概ねバランスが取れているといえる。

問3 1) あなたの性別は？



問3 2) あなたの年齢は？

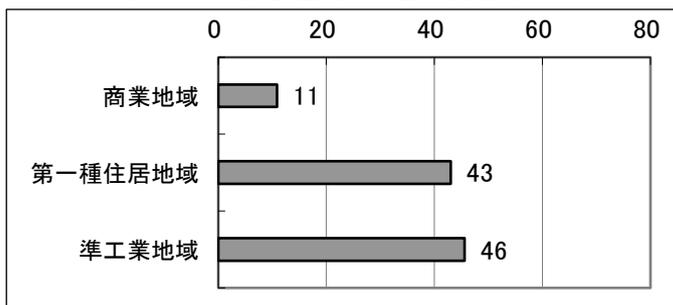


2) 関わりのある建物・土地がある場所および、地区との関係

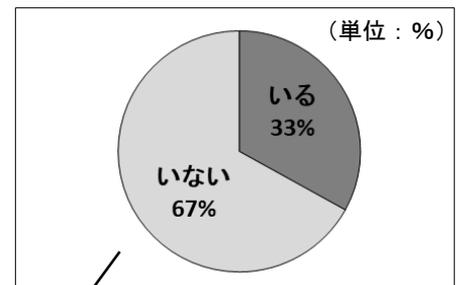
⇒回答者は、「第一種住居地域(43%)」と「準工業地域(46%)」がほぼ等しく、地区との関係は「居住している(69%)」が最も多い。

- ・回答者数の関わりのある建物・土地がある場所は、「第一種住居地域(43%)」「準工業地域(46%)」がほぼ等しく多く、比べて「商業地域(11%)」は少ない。
- ・地区との関係では、「居住している(69%)」が7割近く占めており、居住者の内訳は「土地・建物を所有している(33%)」「土地・建物を所有していない(67%)」である。

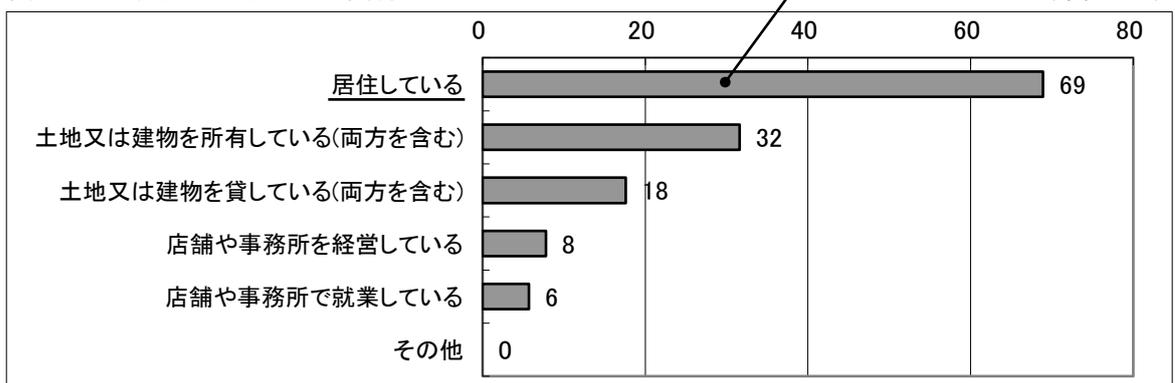
問3 3) 関わりのある建物・土地がある場所（単位：％）



○居住者で土地・建物を所有している割合



問3 4) あなたと地区との関係



②下目黒一丁目地区および周辺の「街の魅力」について（アンケート問1）

1) 現在の街のイメージ

⇒「都市的な暮らしを楽しめる街」の評価が最も多く、3割を超えている。

⇒「商業が中心の街」や「ビジネスの街」としての評価も多く、緑や自然が多く、歴史が感じられる街の評価も多い。

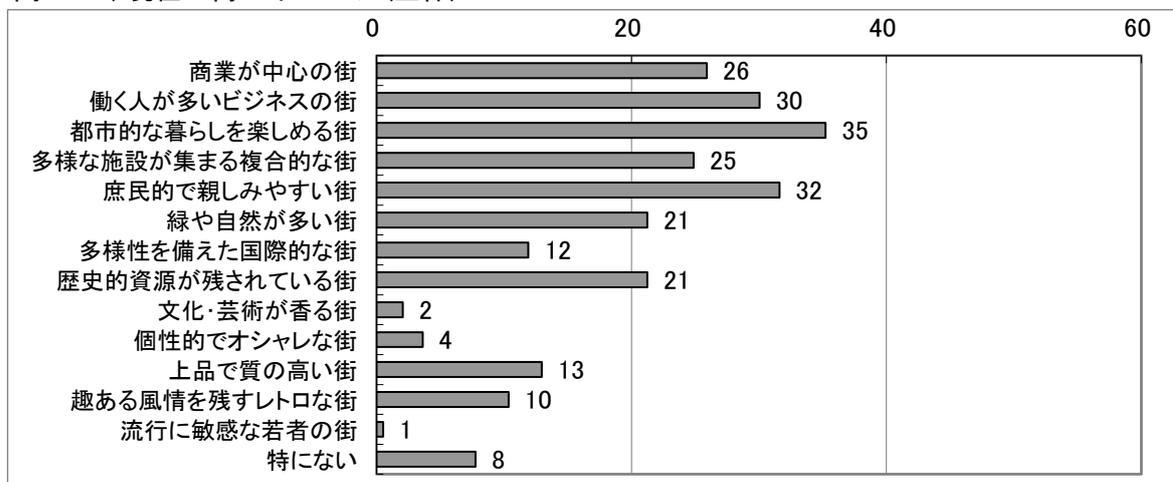
⇒以上から、商業・業務施設といった都市的な機能を持ちながら、自然や歴史資源もある多様な街であると考えられる。

⇒一方で、文化・芸術や流行、オシャレな街としての評価は少なく、5%未満である。

⇒30歳代以下は、全体と比べて「都市的な暮らしを楽しめる街」の評価が1割程高い。また他の年代とは違い、商業ではなく「庶民的で親しみやすい街」や「上品で質の高い街」の評価が多い。

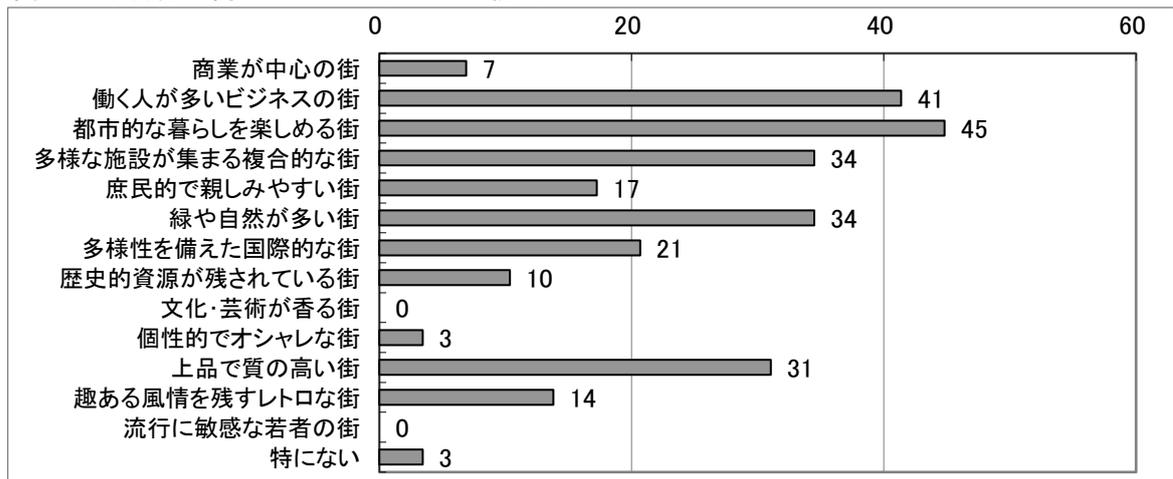
問1 1)現在の街のイメージ(全体)

(単位：%)



問1 1)現在の街のイメージ(20~30歳代)

(単位：%)



2) この街の良いと感じるところ

⇒「店舗や飲食店が多く賑わっているところ」が最も多く、5割以上を占めている。

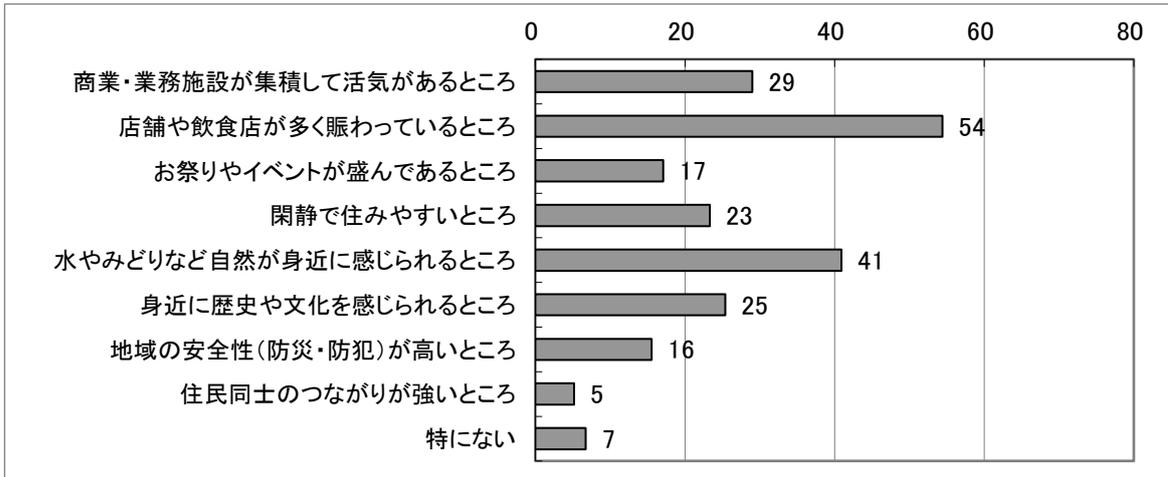
⇒特に30歳代以下は、「店舗や飲食店が多く賑わっているところ」を8割以上が評価している。

⇒「自然を身近に感じられるところ」への評価も高く4割を超えている。

⇒30歳代以下の3割以上が「閑静で住みやすいところ」を評価し、全体よりも1割程度高い。

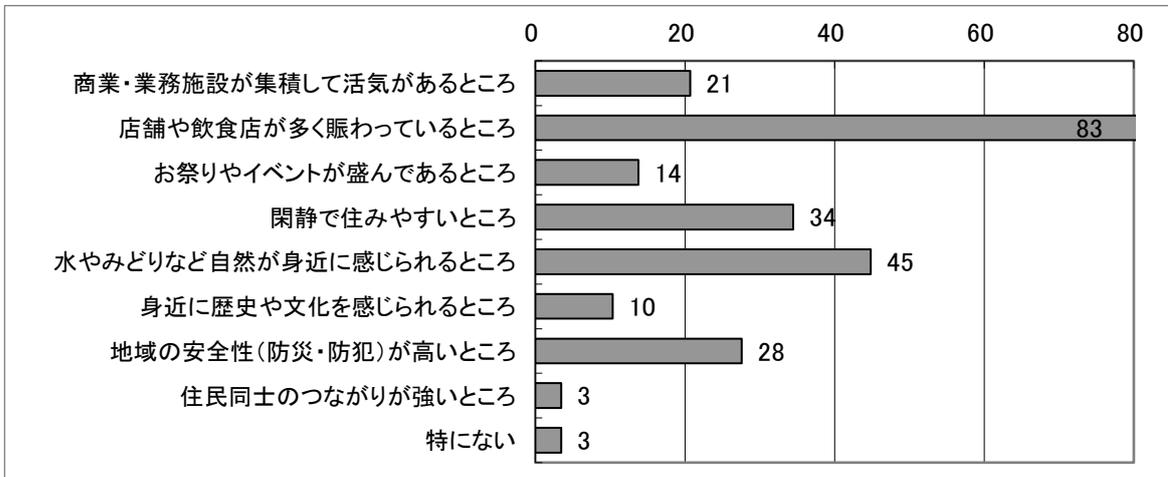
問1 2) この街の良いと感じるところ(全体)

(単位：%)



問1 2) この街の良いと感じるところ(20~30歳代)

(単位：%)



3) この街の自慢したいこと

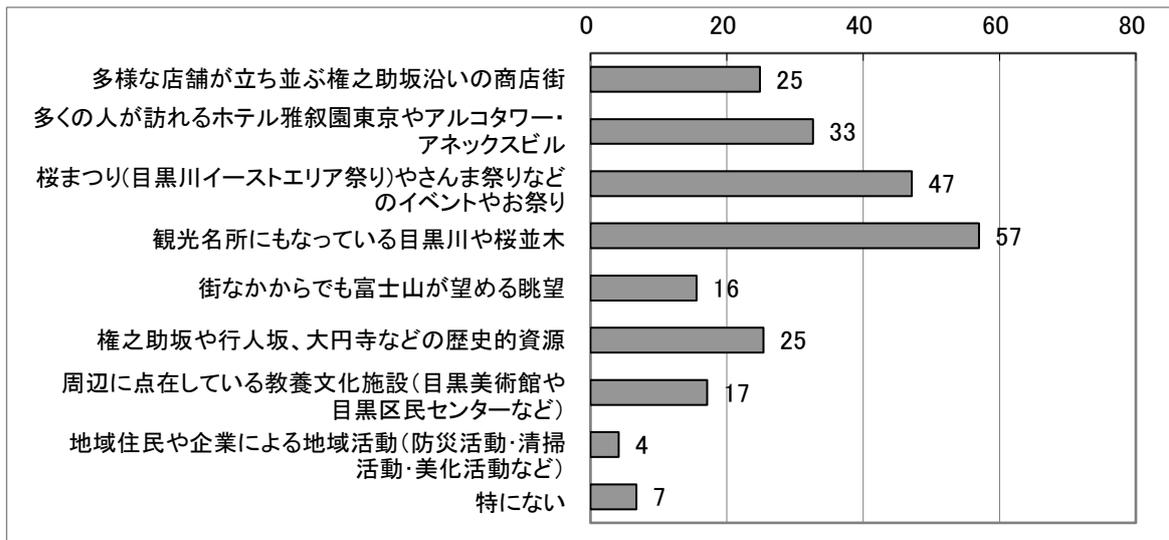
⇒観光名所として有名な「目黒川」や「桜並木」の評価が5割以上で最も高い。また、年間多くの人を訪れる「桜まつり」「さんま祭り」などのイベントやお祭りの評価も4割以上となっている。

⇒30歳代以下は、「権之助坂沿いの商店街」への評価が5割以上と高く、全体と比べると2倍以上高くなっている。

⇒一方で、「富士山を望める眺望」や「地元住民や企業による地域活動」の評価が低く、自由意見では富士山が望めることを知らなかったという意見もあり、あまり認知がされていないものと考えられる。

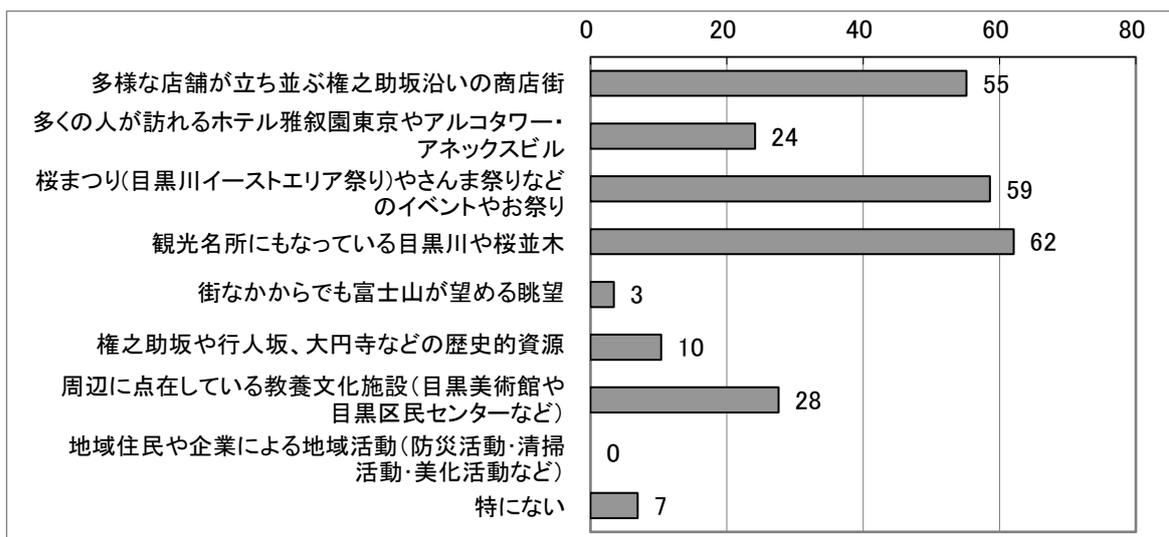
問1 3) この街の自慢したいこと(全体)

(単位：%)



問1 3) この街の自慢したいこと(20~30歳代)

(単位：%)



③下目黒一丁目地区について（アンケート問2）

1) 道路・交通環境の課題について

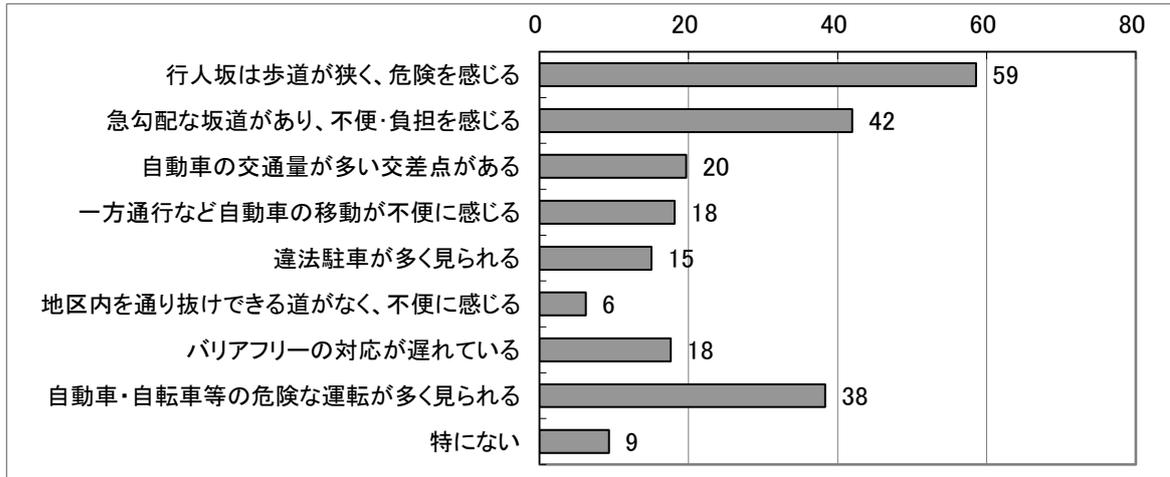
⇒行人坂は「歩道が狭いこと」「急勾配な坂道」「自転車・自動車の交通が多いこと」で、多くの人が危険や不便を感じている。

⇒急勾配な坂道に不便を感じている人が多いが、一方通行による自動車の移動や地区内を通り抜けできる道がないことに不便を感じている人は少ない。

⇒自由意見では、権之助坂の自転車通行に危険を感じているといった意見が多く見られ、行人坂を含む歩行環境に課題を感じている人が多い。

問2-1 1)道路・交通環境の課題について(全体)

(単位：%)

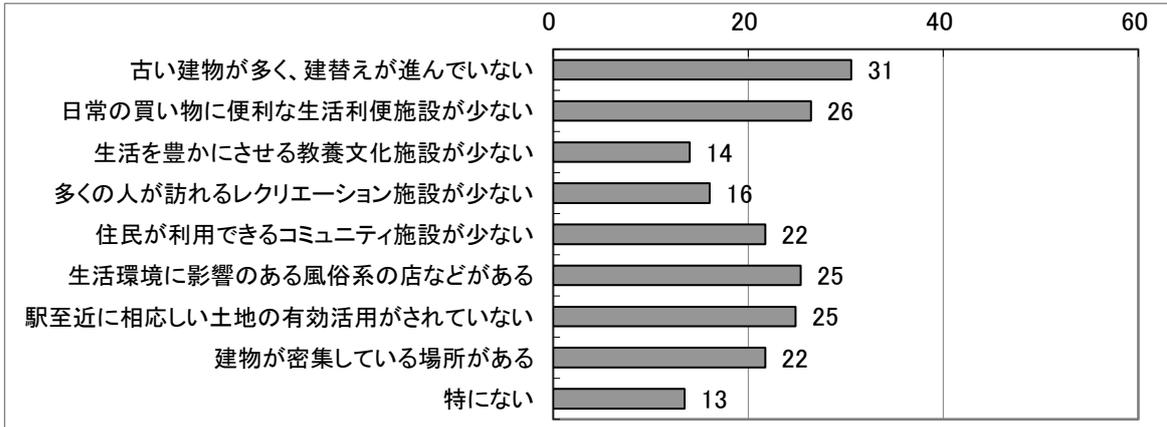


2) 土地・建物の課題について

- ⇒「古い建物が多く、建替えが進んでいない」が一番多く、3割以上である。
- ⇒また、「生活利便施設少ないこと」や「駅至近に相応しい土地利用がされていないこと」への評価も多い。
- ⇒全ての年齢属性で、約2割の人が「風俗系の店がある」ことに課題を感じている。
- ⇒30歳代以下の若者と商業地域の方は「建替えが進んでいないこと」が2割未満で、課題と感じている人の割合が比較的少ない。
- ⇒一方で、40～50歳代は「建替えが進んでいないこと」が4割を超え、全体より1割程高い。
- ⇒商業地域、60歳以上、土地・建物所有者は「駅至近に相応しい土地利用がされていないこと」への評価が3割以上である。
- ⇒また、全ての属性で「駅至近に相応しい土地利用がされていないこと」が2割前後あるため、下目黒一丁目地区における現在の土地利用に不満を持っていると考えられる。

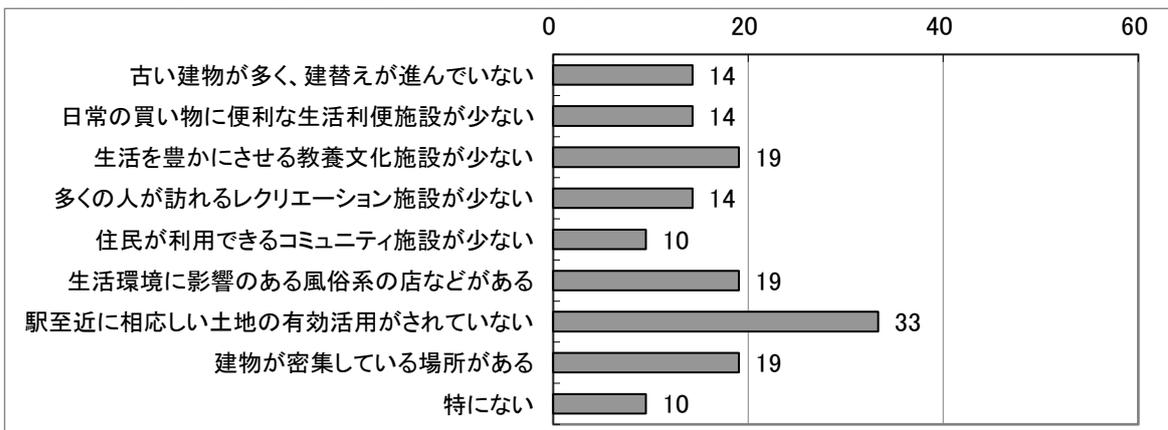
問2-1 2) 土地・建物の課題について(全体)

(単位：%)

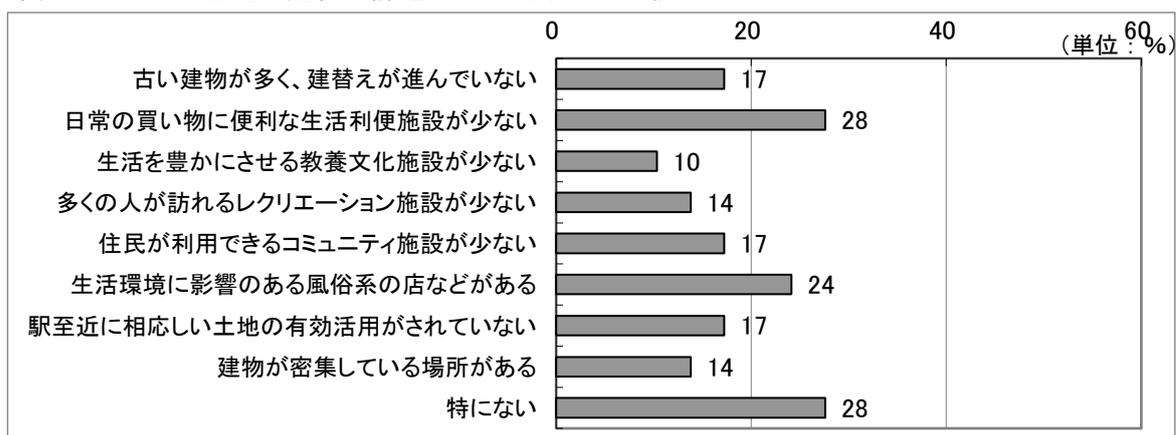


問2-1 2) 土地・建物の課題について(商業地域の方)

(単位：%)

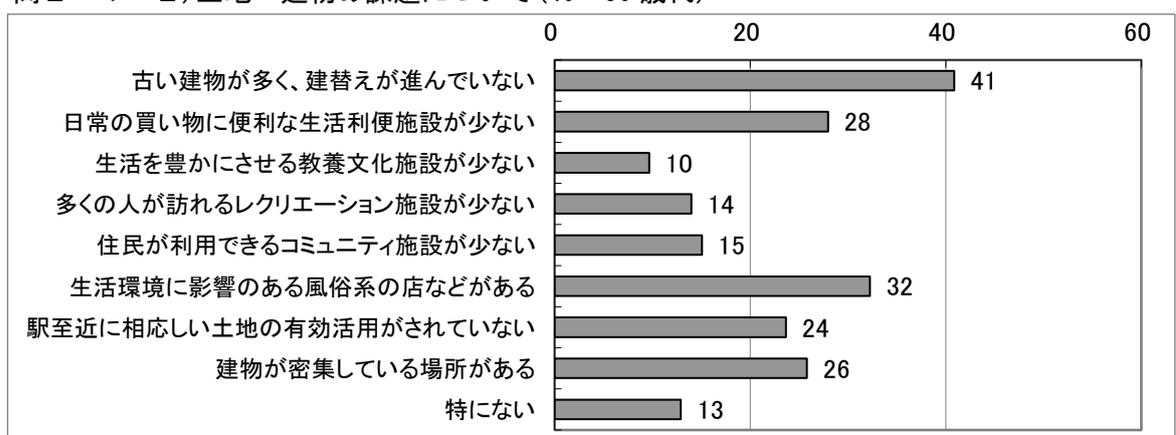


問 2 - 1 2) 土地・建物の課題について (20~30 歳代)



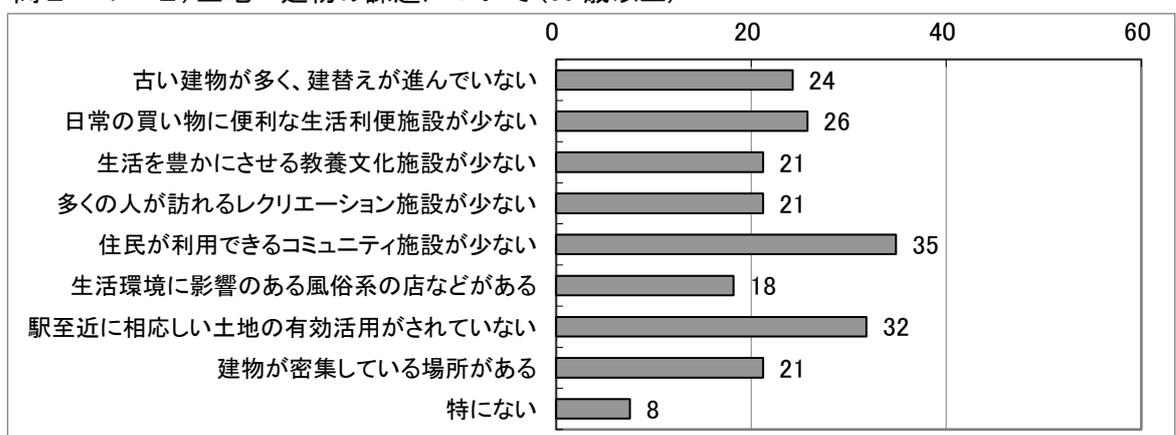
問 2 - 1 2) 土地・建物の課題について (40~50 歳代)

(単位: %)



問 2 - 1 2) 土地・建物の課題について (60 歳以上)

(単位: %)



3) 街並み・コミュニティ・その他の課題について

⇒「権之助坂の歩道に看板がはみ出していること」が半数近くあり最も多い。次いで「街のルールを守らないこと」が多く4割近い。

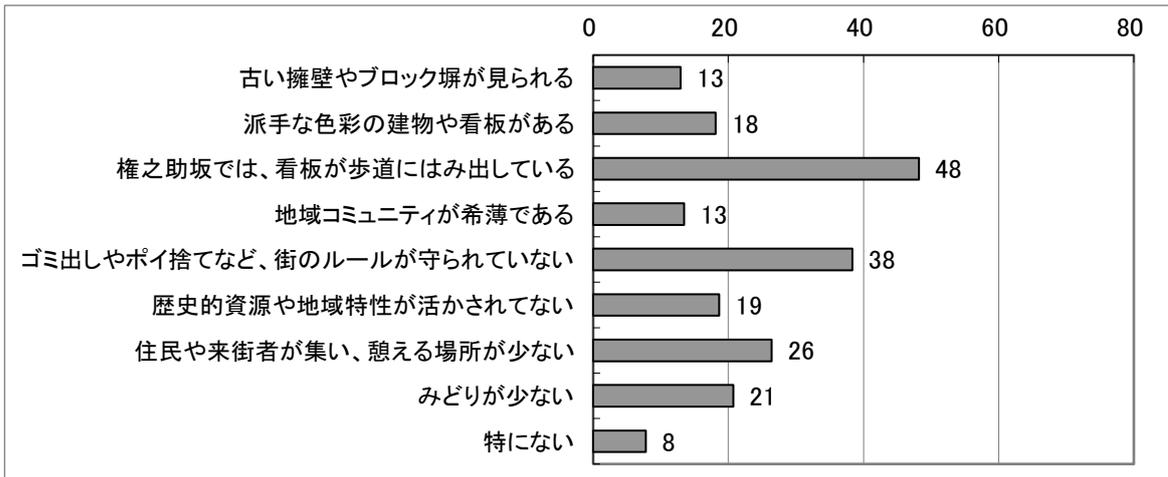
⇒60歳以上は「権之助坂の看板」を課題に感じている人が6割を超えている。

⇒商業地域の方は、「派手な色彩の建物や看板があること」「歴史的資源が活かされていないこと」「みどりが少ないこと」が3割程度あり、他の地域より課題としての認識が高い。

⇒一方で、「古い擁壁やブロック塀があること」は少なく、商業地域の方は0%である。

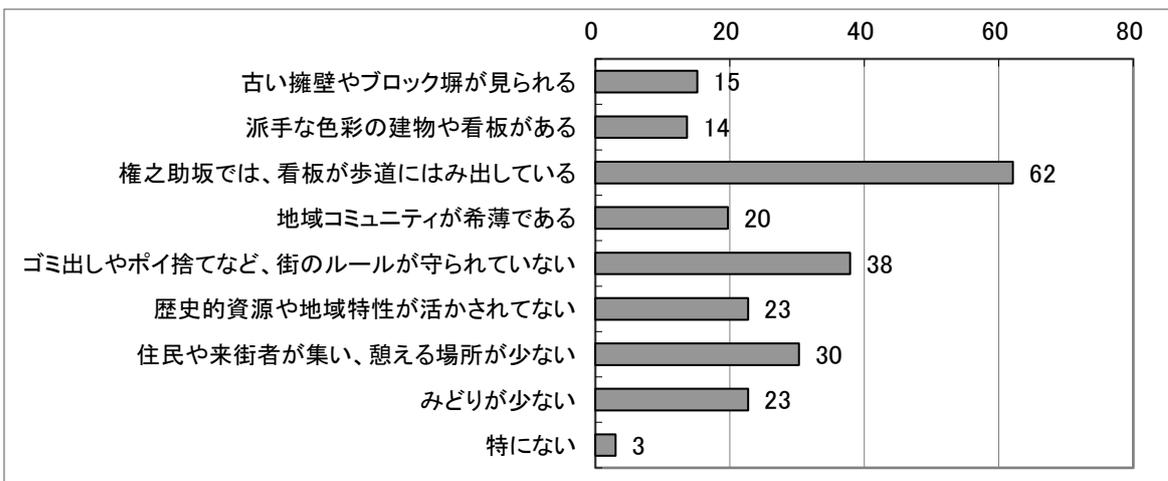
問2-1 3) 街並み・コミュニティ・その他の課題について(全体)

(単位: %)



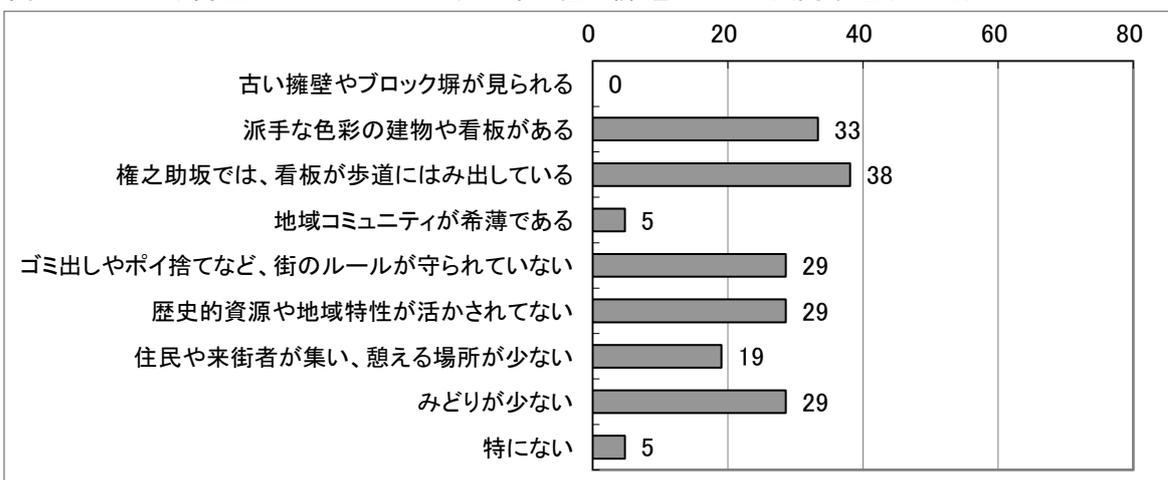
問2-1 3) 街並み・コミュニティ・その他の課題について(60歳以上)

(単位: %)



問2-1 3) 街並み・コミュニティ・その他の課題について(商業地域の方)

(単位: %)



4) 望ましいと思う将来のイメージ

⇒「店舗や生活サービス施設等が揃った、生活が便利な街」の評価が最も多く、全体の4割以上である。また、「住宅・商業・業務施設が共存した活力のある街」も4割近く評価されている。

⇒一方で、「商業・業務施設が集積した賑わいのある街」は1割未満と評価は低い。

⇒30歳代以下は、「閑静で住みやすい街」が4割近く、高く評価されている。

⇒商業地域の方は、「生活が便利な街」は2割弱に留まり、「多様な世代や世帯が暮らしやすい街」が3割以上である。

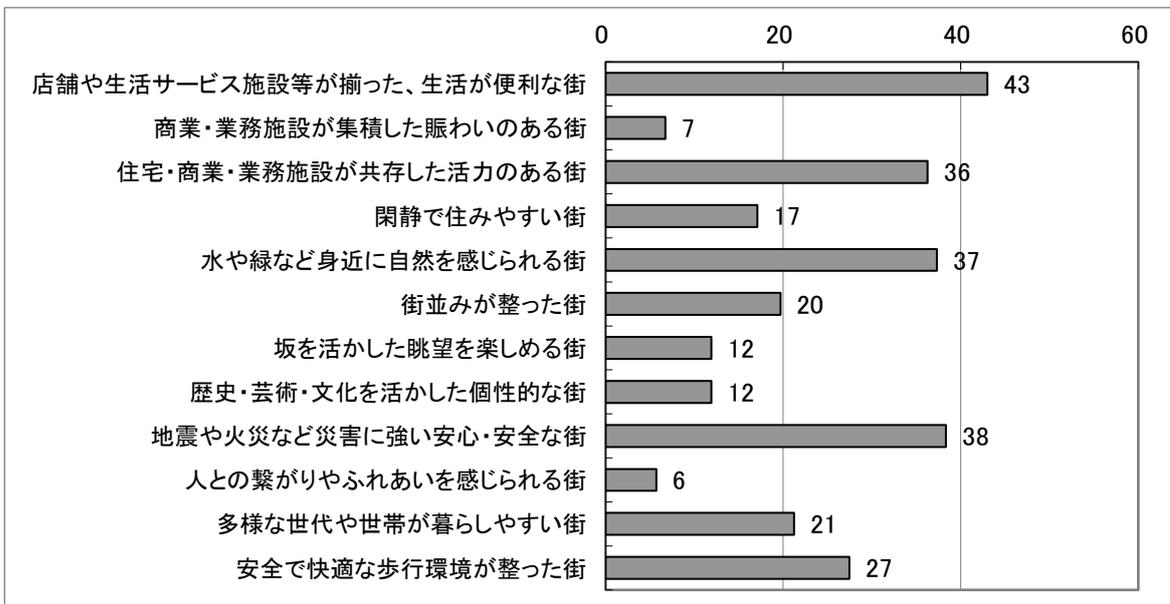
⇒以上のことから、下目黒一丁目地区では、商業や業務中心の街ではなく、「住宅・商業・業務が共存した、都市的で便利な生活環境が整った街」を望んでいることがわかる。

⇒その他では、「災害に対して強い街」や「自然を感じられる街」の評価も高く、4割近く評価されている。

⇒一方で、「人との繋がりを感じられる街」への評価が1割未満である。

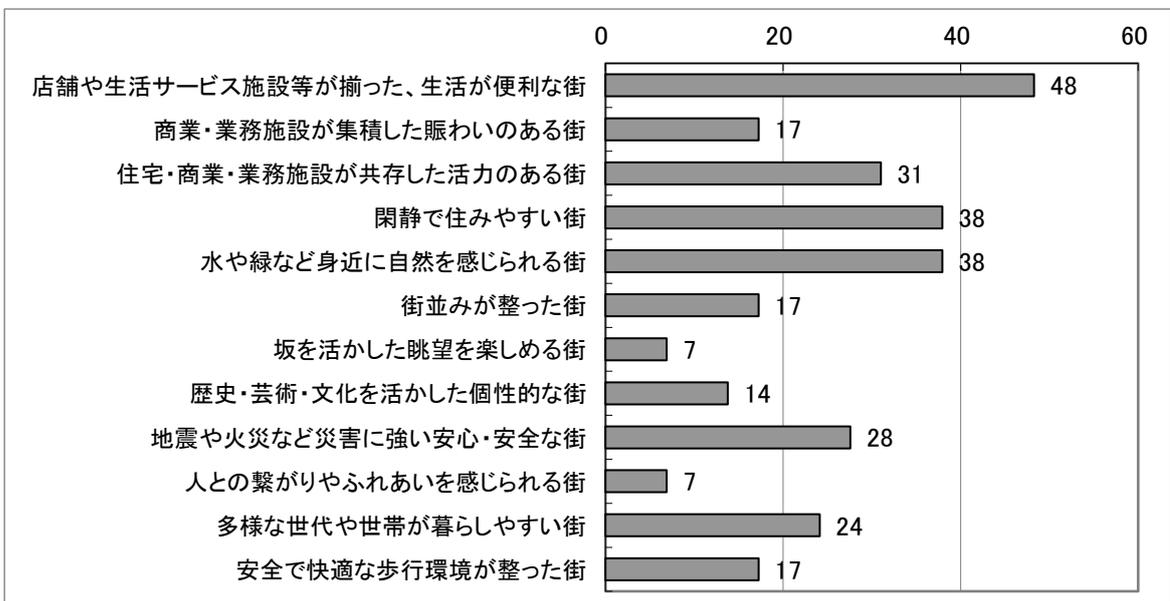
問2-2 望ましいと思う将来のイメージについて(全体)

(単位：%)



問2-2 望ましいと思う将来のイメージについて(20~30歳代)

(単位：%)



問2-2 望ましいと思う将来のイメージについて(商業地域の方)

(単位：%)

